

近江谷口牧場株式会社

～ あなたの細やかなお世話が、最高級の近江牛を育てます。牛の好きな方をお待ちしています！！～

【事業所紹介】

- 事業所番号：2504-615244-0
- 設立年：平成28年
- 就業場所：蒲生郡竜王町鏡2448番地
- 従業員数：3名（代表、18歳男、56歳男）
- 事業内容：日本三大和牛である近江牛の肥育（250頭）
「肉のげんさん」の指定牧場



【代表取締役の谷口様に聞いてきました・・・】

Q1) 畜産のやりがいは何でしょうか？

A:牛買ってきて、自分で餌やって育てて出荷して、結果（Aランク評価）を見るのが一番の楽しみです。
また、創業100周年を迎えられた「肉のげんさん」を通して、良いお客さんと巡り会える機会もあり、楽しみのひとつでもあります。
※2021年は、近畿東海北陸連合肉牛共進会で、A5ランクで**優秀賞**を受賞されました



Q2) 生き物が相手の仕事ですが、どんな人が向いているのでしょうか？

A:ストレスのない快適な生育環境をつくるのが、高品質の近江牛を育てるために必要な条件です。
常に牛舎を巡回しながら牛の気持ちを読み取り、食量含めた健康管理することが重要な役割となります。
いつもと違う“牛の変化”に気づく力は、日々の牛と接する経験を積み重ねて得られるものであり、飼育の経験がなくても、いちから指導しますので、安心して飛び込んで下さい。

Q3) 就職氷河期世代やインターンシップの受入は可能ですか？

A:基本的なことですが、真面目で社会のルールが守れること、「やる気」があれば受入は大丈夫です。
就業体験も1週間の期間が良いかは別として歓迎します。

私たちのこだわり

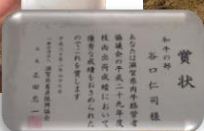
1. 牛の気持ちを大切にされた肥育を追求しています

良質の地下水・飼料（栄養分の高い繊維質のしっかりした稲わら）、清潔で居心地良い牛舎を整え、常に牛舎を巡回しながら、牛の気持ちを読み取った健康管理をしています



2. 地域に根ざした牧場経営を大切にしています

「肉のげんさん」の指定牧場であると共に、自社の牛糞は土壌改良に評判高く、県内外の農家へ利用頂いています。



働く人の

INTERVIEW

中学3年の時に農業やりたいという気持ちが芽生え、愛知県から就農。社長には怒られっぱなしですが、牛が餌を嬉しそうに食べてくれる時は、自分の子どもを育てているようで一番楽しいです。
辛いことは未だありませんが、餌の量が合わない時があり悩んでいます。将来は、自分の牧場を持ち、出身の愛知県の人にも食べてもらいたいと思っています。



～ 1日の作業スケジュール～

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
基本業務	7:30 作業開始	■ 午前の給餌関連 餌槽の清掃・餌やり・給餌車への餌補充 牧草切・各牛舎への餌の運搬				昼休憩時間：120分（個人設定）			■ 午後の給餌関連 餌槽の清掃・餌やり・給餌車への餌補充 牧草切・各牛舎への餌の運搬			17:30 作業終了
	■ 牛舎の都度巡回による牛の健康管理・牛舎の清掃（水飲み場・牛床・通路・牛舎周辺等）、ふん尿処理 ■ その他の付随業務・・・堆肥の出し、堆肥の搬入・搬出・配達、牛の出荷準備、各種機械の修理・清掃等											

求人票記載の仕事内容（令和3年6月求人情報内容）

【牛の飼育管理等】

- ・ 肥育牛の飼養管理
- ・ 牛の健康状態の管理
- ・ 牛舎内外の環境保全等



牛房に掲示の牛の血統書